

(株)トキワ

中津川市・化粧品製造

従業員数 / 男性384名 女性638名 計1,022名 ※令和7年10月現在

エクセレント
POINT

- ①病気休暇を新設し、子育てや介護の両立を支援
- ②正社員登用制度の見直しによりモチベーションアップ
- ③男性が育休を取得しやすい風土づくり



化粧品の製造ラインでは主にパート社員が活躍。充実した福利厚生により、安心して長期間働ける環境を整えている。

トキワでは、パート社員が全体の3分の2を占めていることもあり、正社員と同様に安心して働ける環境を整えている。パート社員の多くは工場でライン作業をしており、作業を中断して上司へ相談などをするのが困難であるため、定期的な個人面談を実施し、フォローアップや育成方針に対する意見をすり合わせている。また、基準が曖昧だったパート社員の評価制度や正社員登用制度などについて抜本的な見直しを図るため、約1年かけてパート社員の

社員の声を反映し「みんな働きたくなる会社」へ

代表メンバーや上長と継続的にミーティングを重ね、制度の再構築を行った。

各工場で新制度の説明会を実施後、2024年から運用を開始したことで、従業員自身の現在の位置づけや正社員登用への道筋が明確になり、25年には登用試験に合格した15名が正社員に登用された。登用者からは、「雇用が安定したことで仕事に対する責任感とモチベーションがさらに高まった」との声が多く寄せられている。

従業員の働きやすさ向上を目的に立ち上げられた「DEIプロジェクト」では、アンケートやヒアリング結果を踏まえ、病気休暇制度を新設した。この休暇は年次有給休暇とは別枠で年間5日を上限とし、本人だけでなく同居する家族が体調不良の際にも有給休暇を取得することができる。子育てをしながら働く世代も多く、DEI活動に関する社内アンケートでは「子どもの体調不良の際にも使用でき、病気休暇があつて助かった」との回答が48%と最も多くを占めた。病気休暇の取得率は54%で、中でも年次有給休暇の付与前や、付与日数が比較的少ない入社初期層の取得が多く、仕事と家庭との両立を支える制



全社員を対象に、個人面談を定期的にも実施。

度となっている。近年では、男性の育児休業取得を推進するための風土づくりにも力を入れている。制度を身近に感じてもらうため、社内ポータルや掲示板で男性育休に関する情報発信・周知を行うほか、配偶者が出産予定の従業員には職場上長や総務担当者や個人面談を実施し、休業前の引継ぎのフォローや給付金などの制度説明を行った。こうした取り組みの結果、育休を取得する男性従業員が徐々に増え、21年には25%だった取得率が24年には71%まで向上した。今後も引き続き子育て支援に力を入れていく構えだ。